



日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ  
実行委員会



## 第2回水泳（飛込）競技運営専門委員会



つむぎ 感動 神話 となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会

2027

第26回全国障害者スポーツ大会

令和7年12月17日（水）

えがお健康スタジアム 会議室

# 目 次

## 1 報告事項

- (1) 日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ準備経過 . . . . . P2～7
- (2) 日本のひなた宮崎 国スポ 水泳(飛込)競技会開催準備状況 . . . . . P8
- (3) わた SHIGA 輝く国スポ 水泳(飛込)競技会視察報告 . . . . . P9～14

## 2 議 事

### 第1号議案

- 日本のひなた宮崎 国スポ 水泳(飛込)競技会実施計画(案) . . . . . P16～19

## 3 その他

- 日本のひなた宮崎 国スポ 水泳(飛込)競技会リハーサル大会 . . . . . P22

## 4 参考資料

- 日本のひなた宮崎 国スポ 水泳(飛込)競技会開催準備総合年次計画 . . . 別冊
- 日本のひなた宮崎 国スポ 水泳(飛込)競技会開催基本計画 . . . . . 別冊

# 報告事項

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ準備経過

年 月 日	内 容
平成27年 1月14日	公益財団法人宮崎県体育協会（以下「県体協」という。）臨時理事会及び評議員会において、「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致」を決議
2月12日	県体協が県、県議会及び県教育委員会に「平成38年第81回国民体育大会の宮崎県開催招致要望書」を提出
2月25日	知事が県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致」を表明
3月13日	県議会2月定例会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を全会一致で議決
3月16日	定例教育委員会において、「平成38年第81回国民体育大会及び第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催招致に関する決議」を議決
4月17日	知事が文部科学省に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」と「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出 知事が公益財団法人日本体育協会（以下「日体協」という。）に「平成38年第81回国民体育大会開催要望書」を、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会に「平成38年第26回全国障害者スポーツ大会開催要望書」を提出
6月11日	日体協第1回国体委員会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出順序了解県」として承認
7月22日	日体協第3回理事会において、「平成38年第81回国民体育大会開催申請書提出県」として了解（宮崎県開催が内々定）
平成29年10月30日	第81回国民体育大会宮崎県準備委員会設立総会・第1回総会及び第1回常任委員会を開催
11月14日	第1回総務企画専門委員会及び第1回施設整備専門委員会を開催
11月17日	第1回競技運営専門委員会を開催
12月14日	第1回市町村担当者会議及び第1回競技団体担当者会議を開催
平成30年 5月22日	第2回総務企画専門委員会を開催
7月 9日	第2回常任委員会及び第2回総会を開催
7月24日	第1回広報・県民運動専門委員会を開催
7月31日	第2回市町村担当者会議及び第2回競技団体担当者会議を開催
10月29日	第3回総務企画専門委員会を開催
12月19日	第2回競技運営専門委員会及び第2回広報・県民運動専門委員会を開催
平成31年 1月31日	第3回常任委員会を開催
2月 6日	第4回総務企画専門委員会を開催
3月15日	第3回市町村担当者会議及び第3回競技団体担当者会議を開催

年 月 日	内 容
令和元年 5月30日	第5回総務企画専門委員会を開催
7月 1日	第4回常任委員会及び第3回総会を開催 「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会」に改称
7月 9日	第3回広報・県民運動専門委員会を開催
8月 2日	第1回開催基本構想策定検討部会を開催
8月28日	第4回市町村担当者会議及び第4回競技団体担当者会議を開催
11月12日	第6回総務企画専門委員会を開催
12月16日	第1回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月17日	第2回開催基本構想策定検討部会を開催
12月20日	第5回市町村担当者会議及び第5回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
令和2年 1月16日	第1回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
1月31日	第7回総務企画専門委員会を開催
2月 5日	第4回広報・県民運動専門委員会を開催
2月 7日	第3回開催基本構想策定検討部会を開催
2月17日	第5回常任委員会を開催
3月18日	第6回市町村担当者会議及び第6回競技団体担当者会議（資料配付のみ）
6月25日	第8回総務企画専門委員会を開催
6月25日	第2回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
7月 6日	第6回常任委員会を開催
8月 7日	第4回総会を開催（書面開催）
8月20日	第7回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）
8月24日	第7回競技団体担当者会議を開催
9月18日	第2回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催（書面開催）
9月24日	第3回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催
10月15日	日本スポーツ協会臨時国体委員会において、本県の国民スポーツ大会開催年が令和9年（2027年）に変更され、開催申請書提出順序了解県（内々定県）として再決定
11月 9日	第5回広報・県民運動専門委員会を開催
12月18日	第3回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月23日	第1回輸送・交通専門委員会を開催
12月24日	第3回競技運営専門委員会を開催
令和3年 1月22日	第9回総務企画専門委員会を開催（書面開催）
2月15日	第7回常任委員会を開催（書面開催）
3月18日	第6回広報・県民運動専門委員会を開催
3月22日	第8回市町村担当者会議を開催（テレビ会議）

年 月 日	内 容
3月23日	第1回宿泊・衛生専門委員会を開催
6月 8日	第4回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
6月 9日	第10回総務企画専門委員会を開催
7月 5日	第8回常任委員会を開催
8月 6日	第5回総会を開催（書面開催）
10月11日	第9回市町村担当者会議・第8回競技団体担当者会議を開催（合同開催）
11月22日	第2回輸送・交通専門委員会を開催
12月15日	第4回競技運営専門委員会を開催
12月17日	第2回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月20日	第11回総務企画専門委員会を開催
12月21日	第5回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
令和4年 2月14日	第9回常任委員会を開催（書面開催）
3月16日	県議会2月定例会において「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会の開催」を決議
3月17日	第1回式典専門委員会を開催
3月22日	第7回広報・県民運動専門委員会を開催
4月25日	第10回市町村担当者会議を開催
6月 1日	文部科学省及び日本スポーツ協会に「第81回国民スポーツ大会開催申請書」を提出
7月12日	第12回総務企画専門委員会を開催
7月14日	日本スポーツ協会第3回理事会において、「第81回国民スポーツ大会」の宮崎県開催が内定（国スポ内定に伴い第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催が併せて内定）
8月22日	第10回常任委員会を開催
8月31日	第8回広報・県民運動専門委員会を開催
9月16日	第6回総会を開催（書面開催）
10月25日	第5回競技運営専門委員会を開催
11月 9日	第1回馬事衛生専門委員会を開催
11月16日	第11回市町村担当者会議を開催
11月21日	第1回イメージソング選定部会を開催
12月 6日	第6回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月 9日	第13回総務企画専門委員会を開催
12月14日	第9回広報・県民運動専門委員会を開催
12月20日	第2回式典専門委員会を開催
12月22日	第3回宿泊・衛生専門委員会を開催
令和5年 1月12日	第1回警備・消防・防災専門委員会を開催
2月 1日	第11回常任委員会を開催
2月13日	第3回輸送・交通専門委員会を開催
5月12日	第12回市町村担当者会議を開催

年 月 日	内 容
6月29日	第1回医療救護専門委員会を開催
7月 6日	第1回式典音楽部会を開催
7月12日	第14回総務企画専門委員会を開催
7月14日	第1回式典演技部会を開催
7月31日	第12回常任委員会及び第7回総会を開催
8月20日	「アスリートタウン延岡アリーナ」サブアリーナ供用開始
9月25日	第2回イメージソング選定部会を開催
10月 5日	第10回広報・県民運動専門委員会を開催
11月 7日	第2回馬事衛生専門委員会を開催
11月13日	第13回市町村担当者会議を開催
11月16日	第3回式典専門委員会を開催
11月17日	第2回警備・消防・防災専門委員会を開催
12月15日	第4回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催（書面開催）
12月19日	第7回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月21日	第4回宿泊・衛生専門委員会を開催
12月22日	第6回競技運営専門委員会を開催
令和6年 1月11日	第15回総務企画専門委員会を開催
1月22日	第11回広報・県民運動専門委員会を開催（書面開催）
2月 2日	第3回イメージソング選定部会を開催
2月 5日	第13回常任委員会を開催
2月14日	第4回輸送・交通専門委員会を開催
2月16日	第12回広報・県民運動専門委員会を開催
4月25日	第1回ポスター選定部会を開催
5月 9日	第14回市町村担当者会議を開催
5月15日	第13回広報・県民運動専門委員会を開催
5月23、24日	日本スポーツ協会及び文部科学省による総合視察
6月21日	第5回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催（書面開催）
6月27日	第1回競技運営担当者会議を開催
7月 4日	第2回式典演技部会を開催
7月 5日	第2回式典音楽部会を開催
7月 9日	第2回医療救護専門委員会を開催
7月12日	第14回広報・県民運動専門委員会を開催（書面開催）
7月17日	日本スポーツ協会第3回理事会において、「第81回国民スポーツ大会」の宮崎県開催が決定（会期：令和9年9月26日～10月6日。国スポ決定に伴い第26回全国障害者スポーツ大会の宮崎県開催が決定）
7月24日	第8回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
7月30日	第16回総務企画専門委員会を開催
8月 9日	第7回競技運営専門委員会を開催
9月 4日	第14回常任委員会及び第8回総会を開催

年 月 日	内 容
	「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会」に改称
9月 4日	第1回総会を開催
10月31日	第8回競技運営専門委員会を開催（書面開催）
11月2～4日	開催決定イベントを実施
11月15日	第4回式典専門委員会を開催
11月29日	第15回常任委員会を開催（書面開催）
11月29日	日本のひなた宮崎 障スポ（第26回全国障害者スポーツ大会）の会期が決定（会期：令和9年10月23日～10月25日）
12月 9日	第2回ポスター選定部会を開催
12月12日	総務企画市町村担当者会議を開催
	日本スポーツ協会第3回国民スポーツ大会委員会において、「第81回国民スポーツ大会」の競技会会期が決定
12月16日	第5回輸送・交通専門委員会を開催
12月17日	第9回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催
12月18日	第3回警備・消防・防災専門委員会を開催
<b>12月19日</b>	<b>第1回水泳（飛込）競技運営専門委員会を開催</b>
12月19日	第6回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催（書面開催）
12月20日	第3回馬事衛生専門委員会を開催（書面開催）
令和7年 1月15日	第17回総務企画専門委員会を開催
1月16日	第5回宿泊・衛生専門委員会を開催
1月17日	第15回広報・県民運動専門委員会を開催
1月22日	第9回競技運営専門委員会を開催
1月31日	第3回式典音楽部会を開催
2月 3日	第3回式典演技部会を開催
2月 5日	第16回常任委員会を開催
2月18日	第5回式典専門委員会を開催
2月19日	第2回競技運営担当者会議を開催
3月 4日	日本スポーツ協会第4回国民スポーツ大会委員会において、「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」公式ポスターが承認・決定
3月15日	パーソルアクアパーク宮崎完成式典を実施
3月24日	第7回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催（書面開催）
4月 1日	パーソルアクアパーク宮崎供用開始
4月12日	霧島酒造スポーツランド都城オープニングセレモニー
4月21日	公式ポスターデザイン表彰式及び大型看板除幕式
5月 8日	第8回愛称・スローガン、マスコットキャラクター部会を開催（書面開催）
5月12日	第15回市町村担当者会議を開催
5月23日	第16回広報・県民運動専門委員会を開催
6月 3日	第1回カヌー（SL/WW）専門委員会を開催
6月 4日	第10回競技運営専門委員会を開催

年 月 日	内 容
6月25日	第18回総務企画専門委員会を開催
6月27日	第4回式典音楽部会・第4回式典演技部会を開催
7月 8日	第3回競技運営担当者会議（国スポ）を開催
7月 8日	第1回競技運営担当者会議（障スポ）を開催
7月28日	第17回常任委員会及び第2回総会を開催
8月 8日	第6回式典専門委員会を開催
9月 8日	第5回式典演技部会を開催
9月 9日	第5回式典音楽部会を開催
9月23日	2年前イベントを開催
10月18日	ひなた TENNIS PARK MIYAZAKI 屋外コートオープニングセレモニー
11月11日	第6回宿泊・衛生専門委員会を開催
11月14日	第7回式典専門委員会を開催
11月18日	第10回全国障害者スポーツ大会専門委員会を開催（書面開催）
12月 3日	第4回馬事衛生専門委員会（書面開催）

報告事項 (2)

日本のひなた 宮崎 国スポ  
水泳(飛込)競技会開催準備状況

年月日	内容
平成27年7月	第81回大会について宮崎県開催が内々定 なお、第78回大会以降「国民体育大会」が「国民スポーツ大会」へ名称変更
令和2年3月	日本スポーツ協会臨時国体委員会において、本県の国民スポーツ大会開催年が令和9年(2027年)に変更され、開催申請書提出順序了解県(内々定県)として再決定
令和3年6月	会場地選定についての訪問・協議
令和4年7月	日本スポーツ協会第3回理事会において、「第81回国民スポーツ大会」の宮崎県開催が内定(国スポ内定に伴い「第26回全国障害者スポーツ大会」の宮崎県開催が内定) (公財)日本水泳連盟による中央競技団体正規視察を実施
令和5年4月	熊本県熊本市開催地訪問、競技団体との協議
令和6年5月	熊本市役所経済観光局 スポーツ振興課、熊本県水泳協会を訪問し、競技運営専門委員会委員の就任依頼 アクアドームくまもと会場視察
令和6年7月	宮崎県水泳連盟 飛込競技担当会場視察
令和6年8月	熊本県医師会、熊本南警察署、熊本市保健所、熊本県教育委員会 体育保健課、熊本県スポーツ協会、熊本市消防局を訪問し、競技運営専門委員会委員の就任依頼
令和6年11月	委員候補者所属先推薦書及び委員候補者からの承諾書受領
令和6年12月	第1回水泳(飛込)競技運営専門委員会開催
令和7年6月	第10回競技運営専門委員会にて「令和8年度全九州高等学校体育大会 第55回全九州高等学校飛込競技大会」をリハーサル大会として承認
令和7年7月	令和7年度全九州高等学校体育大会 第54回全九州高等学校飛込競技大会視察
令和7年8月	全国中学校水泳競技大会飛込競技視察 第79回国民スポーツ大会 わた SHIGA 輝く国スポ 水泳競技 資格審査
令和7年9月	第79回国民スポーツ大会 わた SHIGA 輝く国スポ 水泳(飛込)競技視察
令和7年12月	第2回水泳(飛込)競技運営専門委員会開催

# 報告事項(3)

## わたSHIGA輝く国スポ 水泳(飛込)競技会視察報告

### 【大会日程】

令和7年9月13日(土)～9月15日(月・祝) 3日間

※9月12日(金)は公式練習及び監督者会議

### ※競泳同時開催

競技会場(全体)



### 【競技会場】

インフロニア草津アクアティクスセンター(滋賀県草津市)

### 【大会参加者(競泳・飛込)】

全体参加者	約15,000名(一般観覧者含む)	
競技会係員	約260名 ※9月12日(金) 約50名/日 ※9月13日(土)～15日(月・祝) 約60～70名/日	
飛込	監督	35名
	選手	合計:66名 成年男子23名、成年女子12名、少年男子14名、少年女子17名
	競技役員	50名
	競技補助員(高校生)	15名 ※一部、競泳の補助員が担う業務あり。

### 【会場設営について】

- ・競技会場内に仮設物(案内所、休憩所、売店等)を設置。
- ・円滑な競技会運営のため、必要な通信設備やインターネット設備等を設置。

競技会場(飛込)



案内所



休憩所



無線機



## 【競技運営・式典について①】

### 監督者会議

全体会 ※YMITアリーナ（競技会場隣）2階席にて実施。

全体会

参加者	日本水泳連盟、滋賀県水泳連盟、草津市実行委員会、監督、関係者
進行	滋賀県水泳連盟
挨拶	各団体等の代表者
説明	大会の概要（日本水泳連盟より説明） ドーピング検査について（日本水泳連盟より説明） 宿泊・輸送・医療救護について（草津市より説明）



分科会 ※YMITアリーナ 1階会議室にて実施。

分科会

参加者	日本水泳連盟、滋賀県水泳連盟、監督、関係者
進行	滋賀県水泳連盟
挨拶	日本水泳連盟 飛込委員長
説明	審判員の紹介（日本水泳連盟） 競技運営についての諸注意等 質疑応答



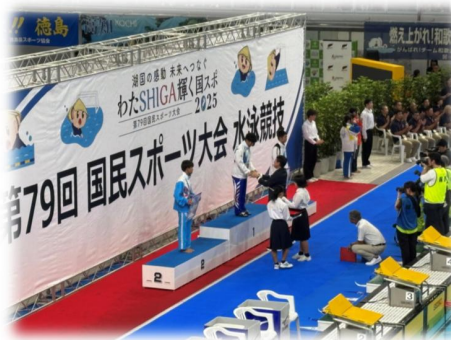
## 【競技運営・式典について②】

- ・ 開始式、表彰式を実施。
- ・ 表彰式は競泳側プールにて、競泳・飛込競技を併せて実施。

開始式

表彰式

入場



## 【医療救護について】

- ・公式練習から競技実施の間、医師1名（滋賀県医師会）、看護師2名（滋賀県看護協会）及び保健師（草津市職員）2名が従事。
- ・救護室と救護席（プールサイド）を設置。
- ・おもてなしエリア（屋外）で熱中症となった一般観覧者を、救護室で処置後、救急搬送したケースあり。
- ・その他、一般観覧者の鼻血、選手の擦り傷等での対応あり。

看護ミーティング(救護室)



看護ミーティング(動線確認)



## 【食品衛生について】

- ・保冷車による弁当の配達、管理。
- ・引換時間は11時30分から13時30分に設定し、回収は14時30分まで。

弁当引換所



保冷車による管理



弁当引渡し



斡旋弁当



### 【駐車場・輸送について】

- ・選手・監督はホテル⇄会場間を計画バスで輸送。
- ・来場者は会場⇄草津駅、会場⇄南草津駅間をシャトルバスで輸送。
- ・来場者用の駐車場を2か所用意。

計画バス(選手・監督用)



### 【警備について】

- ・大会期間中の車両及び歩行者の整理、誘導等を警備会社へ委託。

警備

シャトルバス(来場者用)

シャトルバス待機所(来場者用)



### 【警察について】

- ・草津市実行委員会の依頼により、定期巡回を実施。

### 【消防について】

- ・草津市実行委員会の依頼により、救護室、喫煙所等の定期巡回を実施。

警察による定期巡回

消防による定期巡回



## 【おもてなしについて】

- ・滋賀県産品を無料配布。

無料配布(シャーベット)

日程	配布時間	ふるまい	配布時間	ふるまい
9/13(土)	9:00～	宇治抹茶ミニクッキー (100個/日)	15:00～	シャーベット (333個/日)
9/14(日)	9:00～	かき氷 (125個/日) レモネード (125個/日)	15:00～	かき氷 (125個/日) レモネード (125個/日)
9/15(月)	9:00～	ショコラフィナンシェ (166個/日)	15:00～	シャーベット (333個/日)



- ・競技会参加者等及び一般観覧者に対し、草津市の観光パンフレット等の配布により、草津市の魅力と情報を発信。

総合案内所(草津駅内)

草津市パンフレット

ノベルティ等  
(草津市パンフレット入り)



## 【売店について】

- ・スポーツ用品店や飲食店・キッチンカー、土産物店等が18店出店。

スポーツ用品店

土産物店

キッチンカー



【広報について】

- ・ 広告物（ポスターやのぼり旗等）を競技会場等に設置し、競技会開催の広報を実施。

ステッカー（競技会場）



ポスター（草津駅）



のぼり旗（一般道路）



【その他競技会に関することについて】

- ・ 競技補助員（高校生）による式典補助。
- ・ 一般観覧は、インターネットからの事前申込により、入場を管理。

式典補助（競技補助員）



一般観覧受付



実施本部（草津市）



選手控室



ドライランド



リザルトシステム等



# 議事

## 日本のひなた宮崎 国スポ 水泳（飛込）競技会 実施計画（案）

日本のひなた宮崎 国スポ 水泳（飛込）競技会（以下「競技会」という。）の開催基本計画に基づき、関係機関・団体等の協力を得て、以下のとおり各種業務を実施する。

### 1 広報

#### （1）各種広報媒体の活動

##### ア 印刷物による広報

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ実行委員会（以下「実行委員会」という。）作成のポスター、チラシ等を配布するとともに、関係機関・団体等の刊行物（広報誌等）への競技会情報の掲載を依頼する。

##### イ 屋外広告物による広報

関係機関・団体等の協力を得て、競技会場等に横断幕やのぼり等を設置し、競技会開催の広報を行う。

##### ウ 多様なメディアによる広報

実行委員会ホームページや SNS を活用し、広域的な情報発信を行うとともに、関係機関・団体等と連携し、情報発信拠点を広げる。また、報道機関への情報提供を積極的に行い、競技会情報の迅速かつ広域的な伝達に努める。

#### （2）地域行事、イベントでの広報

競技会開催地域の行事やイベントにおいて、PR 映像や国スポマスコット等を活用した広報活動を行う。

### 2 おもてなし

#### （1）案内所の設置

競技会場内に案内所を設置し、競技、輸送、交通、観光等の案内を行う。

#### （2）休憩所の設置

選手・監督、競技役員等（以下「競技会参加者」という。）及び一般観覧者等の憩いの場、交流の場として競技会場内に休憩所を設置する。

#### （3）おもてなし広場の設置

競技会参加者及び一般観覧者等に、宮崎県、熊本県及び熊本市の魅力を発信するため、関係機関・団体等の協力を得て、おもてなし広場を設置する。

### 3 施設整備

#### （1）競技施設

日本のひなた宮崎 国スポ競技施設基準を遵守するとともに、施設管理者及び関係機関・団体等と十分協議を行い、既存の施設を最大限に活用する。

#### （2）仮設物

競技会運営に必要な仮設物及び案内所・休憩所等については、施設管理者及び関係機関・団体等と十分協議の上、競技運営に支障のないよう、周囲の安全及び会場の動

線計画等に配慮し、整備する。

### (3) 通信設備

競技会運営のために必要な無線通信設備や場内放送設備、インターネット設備等を設置する。

## 4 競技運営・式典

### (1) 競技運営

競技団体と連携し、必要な諸条件の整備を図り、安全面に十分配慮しつつ、円滑かつ効率的な競技運営を行う。

#### ア 競技役員等の編成及び養成

競技団体と十分協議し、競技役員等の編成及び養成を図る。

#### イ 競技用具の整備

競技会に必要な競技用具は、現有のものを活用することを原則とし、競技運営に支障がないよう、競技団体と十分協議し、効率的に整備する。

#### ウ 競技記録

競技記録の収集・速報は、関係機関・団体等と連携を図り、正確かつ迅速に処理する。

### (2) 式典

表彰式等の実施に当たっては、簡素化に努めるものとし、内容及び所要時間は、選手のコンディションに配慮しつつ競技運営に支障をきたさない範囲で行う。

### (3) リハーサル大会

本大会に向けて競技会運営能力の習熟、向上を図るとともに、地元住民等の競技会に対する関心を高めるために実施するリハーサル大会について、関係機関・団体等と協議の上、準備を進める。

## 5 宿泊・医事衛生

### (1) 宿舎

ア 競技会参加者の宿舎は、原則として、熊本市及び周辺地域の旅館（旅館業法の許可を受けて営業を行う旅館、ホテル及び簡易宿所をいう）を利用する。

イ 風紀上、衛生上及び安全対策上等の理由により、支障があると認められる施設は宿舎として利用しない。

### (2) 配宿

ア 競技会参加者の配宿は、競技会場までの交通状況等を考慮する。

イ 競技役員等の宿舎は、原則として、選手・監督の宿舎とは別にする。

### (3) 宿泊料金

競技会参加者の宿泊料金は、公益財団法人日本スポーツ協会が決定したものを適用する。

### (4) 食事

競技会参加者に提供する食事は、安全・安心で栄養バランスに配慮する。

### (5) 医療救護

競技会参加者及び一般観覧者等の傷病発生に速やかに対処するため、関係機関・団

体等の協力を得て、競技会場内に救護所を設置し、応急処置及び医療機関への移送等の医療救護体制を整える。

#### (6) 防疫

競技会参加者及び一般観覧者等の感染症の発生を予防し、そのまん延を防止するため、関係機関・団体等の協力を得て、防疫に関する知識及び意識のより一層の啓発を図る。

#### (7) 食品衛生

競技会参加者及び一般観覧者等の食の安全・安心を確保するため、競技会期間中に提供する飲食物の衛生対策に努める。

#### (8) 環境衛生

競技会参加者及び一般観覧者等に清潔で快適な環境を提供するため、関係機関・団体等の協力を得て、会場及び周辺環境の美化、廃棄物の適正処理、リサイクルの推進等に努める。

### 6 輸送・交通

#### (1) 輸送

##### ア 競技会参加者の輸送

競技会参加者の輸送については、来会意向調査等を踏まえ、必要に応じて計画輸送を行う。

##### イ 一般観覧者等の輸送

一般観覧者等の輸送については、バス、鉄道等の公共交通機関を利用するとともに、必要に応じてシャトルバスを運行するなど円滑な輸送に努める。

##### ウ 指定集合地の設定

競技会参加者及び一般観覧者等の輸送を円滑に行うために、宿舍の分布、参加人数、道路交通事情等を考慮し、バスその他車両の乗降場として必要に応じて指定集合地を設ける。

#### (2) 交通安全

競技会期間中における交通安全の確保と交通混雑の緩和を図るため、実情に応じて適切な交通安全対策を講じる。

#### (3) 駐車場

競技会場における駐車場については、十分な確保に努め、必要に応じて駐車場整理員を配置し、効率的な利用に努めるとともに、運営上必要と認められる車両には、事前に駐車許可証等を交付するなど必要な措置を講じる。

### 7 警備・消防・防災

#### (1) 自主警備

自主警備体制を確立し、事件・事故等の未然防止及び発生時における速やかな事態の收拾を図る。また、関係機関・団体等と緊密な連携を図る。

#### (2) 消防・防災

火災その他災害（以下「火災等」という。）の未然防止及び火災等発生時における迅速かつ的確な対応を図るため、関係機関・団体等と緊密に連携し、火災等発生時の

情報収集・伝達、避難誘導及び消防・防災体制（救急・救助体制を含む）を確立する。

(3) 大規模災害・突発重大事案

競技会場等での大規模災害及び突発重大事案発生時には、関係機関・団体等と連携のもと、情報収集・伝達、避難誘導及び救急・救助等に関する諸対策を実施する。

8 その他

各種業務に関するその他必要な事項は、実行委員会が関係機関・団体等と協議の上、定める。



その他

その他

日本のひなた宮崎 国スポ 水泳（飛込）競技会リハーサル大会

大会名	令和8年度 全九州高等学校体育大会 第55回 全九州高等学校飛込競技大会	
競技会場	熊本市総合屋内プール アクアドームくまもと	
競技会会期	令和8年7月11日（土）～12（日）	
目的	<p>リハーサル大会は、日本のひなた宮崎 国スポ競技会を運営するに当たり、担当する業務に習熟することや競技運営上あるいは競技会進行上での成果、問題点を明らかにし、円滑な開催に資することを目的とする。</p> <p>また、日本のひなた宮崎 国スポや競技に対する県民の関心を高め、理解を深めるとともに、開催気運を醸成し、地域全体の盛り上げを図る。</p>	
準備・運営	<p>大会は、関係者が協力して、創意工夫することにより、簡素で効率的な運営に努める。また、華美、過大にならないよう留意し、その経費については、目的が達成できる必要最小限度にとどめるものとする。</p>	
先催県の実施状況	本大会（実施年度）	リハーサル大会（実施年度）
	青森県（R8）	不実施
	滋賀県（R7）	不実施
	佐賀県（R6）	全九州高等学校飛込競技大会（R5）
	鹿児島県（R5） ※開催延期（R2→R5）	全九州高等学校飛込競技大会（R1）
	栃木県（R4）	不実施

# 參考資料

日本のひなた宮崎 国スポ 水泳(飛込) 競技会開催準備総合年次計画

項目		令和4年度 (5年前)	令和5年度 (4年前)	令和6年度 (3年前)	令和7年度 (2年前)	令和8年度 (1年前)	令和9年度 (開催年)
主要スケジュール		開催内定		総合視察 開催決定・会期決定		リハーサル大会	
準備組織等		国スポ・障スポ 準備課 県準備委員会		国スポ・障スポ局設置 県実行委員会設置 水泳(飛込)競技運営 専門委員会設置			実施本部設置
				開催準備 総合年次計画 競技会開催 基本計画	概ね年1回開催(必要に応じて開催)		
総務 企画	総務	開催方針等					
	総務	連絡調整			実施計画	関係機関との連絡調整	
	広報	広報			広報	多様なメディアの活用、のぼり・横断幕等の設置	
		広報				地域行事等各種イベントへの参加による広報	
	企画	報道・記録			おもてなし	県ホームページ、市広報誌等による広報	
		おもてなし				報道機関との調整・取材協力、開催記録の収集・編集等	
	施設	接伴			施設整備	案内所、休憩所、売店、歓迎装飾の検討	設置
		観光・物産				観光案内、物産販売等の検討	設置
		会場管理				会場管理・環境美化検討	マニュアル等の検討・作成
	競技運営	仮設施設				仮設整備検討(設計)	仮設施設整備
通信施設					通信体制検討	通信施設設備	
競技用具				競技用具整備調査 用具整備詳細検討	競技用具整備		
競技役員				競技運営 式典	競技役員・補助員等編成	役員必携の作成	
競技プログラム					ボランティア募集、競技会係員、補助員の編成		
競技記録					競技別実施要項検討・作成	競技別プログラム作成	
式典					記録体制検討・マニュアル作成	記録本部設置	
リハ大会			表彰式等検討	式典要領、マニュアル検討・作成			
宿泊衛生	運営要領作成			運営要領作成	実施要項作成	リハ大会	
	宿泊			宿泊・ 医事・衛生	業者委託(配宿計画、配宿名簿等)		
	弁当				弁当調達計画	納入業者の決定	
	医事				医療救護体制検討	医師会等との協議	
衛生			食品衛生・環境衛生検討		保健所等との協議		
輸送交通	会場地輸送			輸送交通・ 警備・消防 防災	輸送計画・必要車両検討	警察署、関係者との協議	
	駐車場				必要駐車場数検討	管理者等との協議	
	警備				警備体制検討	警察署等との協議	
	消防防災				消防防災体制検討	消防署等との協議	

日本のひなた宮崎 国スポ 水泳(飛込) 競技会 開催

## 日本のひなた宮崎 国スポ 水泳（飛込）競技会開催基本計画

日本のひなた宮崎 国スポ 水泳（飛込）競技会（以下「競技会」という。）は、公益財団法人日本スポーツ協会の定める国民スポーツ大会開催基準要項、同細則、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ開催基本構想及び同開催基本方針に基づき、スポーツによる地域活性化や健康づくり、次代を担う子供たちに夢や希望を与えるなど、新たな活力を創出するものとする。

競技会は、熊本市総合屋内プールアクアドームくまもとにおいて開催されることから、熊本県、熊本市及び関係機関・団体等との連携を図り、簡素・効率的な運営に取り組むとともに、宮崎県、熊本県双方の水泳（飛込）競技の普及・振興に資することを旨とする。

### 1 総務企画関係

#### (1) 総務

競技会開催に向けて、実施本部等を設置し、競技会開催準備及び運営に万全を期するとともに、必要に応じ熊本市において競技会補助員（ボランティア）等の募集を行う。

#### (2) 広報

競技会開催に向けて地域の理解と協力が得られるよう、各種イベントや広報媒体を計画的かつ効果的に活用し、広報活動を展開する。

#### (3) おもてなし

特産品、土産品等の販売や観光パンフレット活用等により、熊本県、熊本市及び宮崎県の魅力を紹介するとともに、競技会参加者等を温かく迎え、心のこもったおもてなしを行う。

#### (4) 施設

国民スポーツ大会開催基準要項の施設基準を踏まえ、安全で円滑な競技会運営のために必要な仮設等の会場整備に努める。

### 2 競技式典関係

#### (1) 競技運営

宮崎県及び熊本県の競技団体との連携の下、審判員等の編成・研修等の競技運営に必要な諸条件の整備を図る。

また、既存の大会を活用したリハーサル大会の開催について検討するなど、万全な運営体制の確立を図る。

#### (2) 式典

開始式及び表彰式は、競技会運営に支障をきたさない範囲で効率よく実施する。

### 3 宿泊衛生関係

#### (1) 宿泊

競技会参加者の会場までの交通上の利便等を考慮し、宿泊施設の確保を図るとともに、衛生面に配慮し、栄養面にも調和のとれた食事の提供に努める。

#### (2) 医事・衛生

競技会参加者等の傷病の発生に速やかに対処するため、応急処置及び医療機関への移送等の医療救護体制を整備する。

また、競技会場及び宿泊施設等における食品衛生及び環境衛生対策に万全を期する。

### 4 輸送交通関係

#### (1) 輸送・交通

競技会会場周辺の道路及び交通状況を考慮し、必要に応じて計画輸送を検討するとともに、会場周辺に駐車場を確保する。

#### (2) 警備・消防防災

警備・消防防災体制を確立し、競技会場、宿泊施設等における災害の防止と非常時における緊急体制に万全を期する。